発行:小金井市議会 編集:広報・広聴協議会

〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号 TEL (042) 387—9947 (直通) FAX (042) 387-1225

小金井市議会 ホームページアドレス

https://www.city.koganei.lg.jp/ shisei/gikaijimukyoku/

令和7年 第1回定例会 第291号

令和7年(2025年) 4月22日発行



小金井市議会議員選挙開票の様子(3月23日、小金井市総合体育館)

優先整備路線に係る総合的判断を市長報告

に掲載)

のとおり可決しました。

て採決を行い、起立採決の結果、

が提出され、

介護保険、

17 13 12 10 5 日 日 日 日 日

建設環境委員会

厚生文教委員会 議会運営委員会

総務企画委員会

委員会付託、市長報 本会議(議案の審議・ なお、

原案のとおり可決しました。

優先整備路線の検証及び総合的判断に係る市長報告

止することが妥当であるとしたもので 国分寺崖線

自ら出処進退を明らかにするこ

叩決しまし

その責任を厳しく問うと同時

井亨市長に

掲載しております。

6面に、白井市長就任後の優先整備路線問題に係るこれまで

の経過を

審議・採決、議員提

出議案の審議・採決)

断について報告がありました。 2月17日の本会議において、 優先整備路線の検証及び総合的判 市長か

自然環境保護の観点から課題が残るた 踏まえると必要性を否定できないが、 4・11号線については、 のため判断することが困難であるが よる具体的な動植物等への影響が不明 路3・4・1号線については、構造に る必要があること、また、都市計画道 橋梁の設計内容について見直しを求め め、環境に対する影響の低減に向けた 本報告は、小金井都市計画道路3・ 事業化の手続きは一旦中 への影響が明らか 検証報告書を 市政の混乱を踏まえ、白い とを求める決議を提案し 対し優先整備路線2路線問題に係る の経過を踏まえて、議員・

3月6日の本会議では

行うに当たり考慮した環 が必要であることから時間を頂きた なりましたが、3月4日 いとの発言があり、 に係る専門家の見解につ 当日は、 市長から、 本会議は延会と の本会議で いて、調整 境への影響 合的判断を

21 日

20 19 18 日 日 日

市長報告の撤回の申出があり、承認 は、その調整ができてい しました。 ないため、

別会計及び下水道事業会計については 後期高齢者医療の3つの特 般会計以外の国民健康保険 (詳細は2面 原案につ 原案 11 ※金額は、千円の位を 四捨五入しています。 予算額524億円 -般会計 国庫支出金 96億9,513万円 18.5% 都支出金 92億8,942万円 17.7% - 地方消費税交付金 28億7,300万円 5.5% 236億4,801万円 45.1% 市債 10億4,280万円 2.0% その他 歳入 58億5,164万円11.2% その他 3億3,577万円 0.79 歳出 16億2,169万円 3.1% 民生費 280億2,825万円 53.5% 公債費 19億7,268万円 3.8% 総務費 60億7,599万円 11.6% 58億5,861万円 土木費 33億3,198万円 6.4% 47億9,829万円

ました。 令和7年第1回定例会 (宮下誠議長) は、 1月24日に開会し、 3 月 6 日に閉会し

令和7年度 般会計予算を可

前年度比約3・2%の減少となる、歳 入歳出それぞれ��億円で提案されまし 令和7年度一般会計予算は、総額が

委員長)に付託し、7日間に及ぶ審査 構成する予算特別委員会(渡辺ふき子 審査に当たり、 議長を除く全議員で

を行いました。

3月6日の本会議では、 否決した後、 組替え動

2月

3 日

本会議(一般質問)

本会議(一般質問、

議

採決、陳情の委員会

員提出議案の審議・

付託)

31 日

本会議(一般質問) 委員会付託)

本会議(議案の審議

29 日

28 日

本会議 (令和7年度

政方針)

採決、令和7年度施

案の審議、委員会付施政方針の質疑、議

24 日 1月 定例会日誌 本会議(議案の審議・

令和7年第1回

特別委員会 予算特別委員会

案件の採決、議案の 本会議(委員会付託 本会議(市長報告の

3 日 4 日 建設環境委員会 総務企画委員会

から市長に

これまで

行財政改革推進調查

3 月

進調查特別委員会 施設マネジメント推 庁舎等建設及び公共 予算特別委員会 予算特別委員会 予算特別委員会 予算特別委員会 予算特別委員会 予算特別委員会

市議会の本会議・委員会等の様子をYouTubeで配信しています。 https://www.youtube.com/user/koganeishigikai



ょ

り

市

び3月4日の計7回にわたり審 員長)に付託し、2月18日、19 予算特別委員会(渡辺ふき子委 日、 20 日、 21 日、 1月29日の本会議において、 般和 숲 7 26 日、 27 日及 計 年 予 算度

40万6千円)などです。 能をリニューアルし、効果的な 解決するため、デザイン及び機 システムに要する経費(5億4 実に進めるため、庁内ネットワ 舎・(仮称) 新福祉会館におけ 経費(9千88万7千円)、新庁 生社会を実現するための費用を 遊び場等を整備することで、共 クルーシブデザインに配慮した む広報活動に要する経費(8千 情報提供を行うための費用を含 行うための費用を含む内部情報 ICT整備の全般的な再点検を るICT整備計画を円滑かつ確 ページの使いにくさ等の課題を 千州万3千円)、市公式ホーム ーク・LAN整備を中心として 含む都市公園等の整備に要する

案のとおり可決しました。 採決の結果、起立多数により原 3月4日の委員会では、起立 3月6日の本会議では、森戸

原案について採決を行い、起立 提出されましたが、否決した後、 採決の結果、 議員ほか2名から組替え動議が 原案のとおり可決

(要旨)

している市立保育園2園の廃園 ①違法、無効との判決が確定 渡辺大三(子どもの権利)

> 告を行うに当たり、本人に相談 専門家の意見を引用して市長報 としてあるまじき行為である。 き。③都道2路線をめぐる市政 やめるべき。②庁舎等建設を現 れた。直ちに廃園条例の運用を りえない対応を続け、更に多く ている。コンプライアンス上あ 分を隠蔽するなどは、行政の長 及び許諾もなく、意見の結論部 の混乱、迷走が著しい。環境の やかに設計の見直しを始めるべ することを前提としている。速 行案(市長案)に基づいて強行 の保護者から別の訴訟も提起さ 実化を進めることが前提になっ 条例に基づいて、廃園の既成事

査を行いました。

歳出予算の主な内容は、イン

物価対策、将来に向けた行財政 財政にも影響し、新庁舎・(仮 守る重要な予算である。 改革、市民の健康や安全安心を 不調など厳しい状況であるが、 物価高や人件費等の高騰は市 五十嵐京子(自民党・信頼) 新福祉会館建設工事の入札

井駅北口駅前東地区の再開発事 の勤怠管理システム、避難所ト 保育所増の補助金等評価すべき イレ等の備蓄の充実、武蔵小金 以前より、要望してきた職員 熱中症対策、民設民営学童

る市長報告撤回のようなことは の辞職や、優先整備路線に関す 在り方検討委員会における委員 一度とないよう強く求める。 しかし、小金井市立保育園の **副論**(要旨)

水上洋志(日本共産党)

騰で市民生活が大変な中、国保 反対の理由の第1は、物価高

施設等の修繕予算が不十分であ る。第4に、学童保育所や集会 廃園計画が進む状況だからであ である。第3に、公立保育園の を反映した計画変更を行うべき を含めた支援策を求める。第2 組替え動議で提案した緊急対策 算だからである。当会派の予算 る。 った。コストダウンと市民の声 に、庁舎等建設が入札不調とな 税の増税など暮らしに冷たい予

撤回した。市長と多くの市民・ 態である。以上反対する。 議会との信頼関係が失われる事 そして、市長が都市計画道路

乱を引き起こし、職員に無用の 未聞の白紙撤回という無用な混 はなく予算や時間をかけるべき 昧な市長答弁で議会が紛糾した のが市長報告の撤回である。曖 憾であり、それが顕著に表れた 指摘されてきた事業構築の熟度 京都に根拠を示すどころか前代 にも関わらず検証を強行し、東 と提案し何度も警鐘を鳴らした 予測して中途半端な独自検証で に改善されていない点は甚だ遺 の低さと提案姿勢の軽さが一向 が多く含まれており評価できる 一方で、複数の会派から何度も 年前に我々はこうなる未来を 我が会派が要望してきたこと

(要旨)

リコンを含むmRNAワクチン を市民が選択できる予算が含ま 新型コロナ感染症に対するレプ 専門家が安全性に警鐘を鳴らす、 反対の理由の第一は、多くの

ている。

に関する公約及び、市長報告を

岸田正義(みらい)

は重く、猛省と改善を求める。 努力と労力を強いた市長の責任

斎藤康夫 (参政党)

れている。

び福祉関連情報等の個人情報を 本台帳、印鑑登録、土地家屋等 アメリカ民間企業に預けるガバ の資産状況、健康保険、年金及 している、戸籍をはじめ住民基 メントクラウドの予算が含まれ 第二は、小金井市役所が保管

る産後ケアの充実、図書館での 場の整備、アウトリーチもでき 策の多くが盛り込まれ、住民福 のDX推進も評価できる。 約、勤怠管理システムの導入等 託児、オンライン決済や電子契 ページのリニューアルを始め、 市民の念願だった市公式ホーム インクルーシブに配慮した遊び 祉の向上が期待できることだ。 主な理由は、提案してきた政 水谷たかこ (こがおも)

取組を評価し、保育園や学校等 障がいのある子もない子も遊べ 事業の予算として、賛成する。 懸念するが、市民生活に必要な 境配慮から整備の際、人工芝を に広がることを期待するが、環 勢と今後の市政運営への影響を るインクルーシブな公園作りの

とである。以上から反対する。 断の予算が計上されていないこ る、昭和56年から平成12年まで に新築された木造家屋の耐震診

不備を厳しく指摘せざるを得な 市長報告の撤回は、プロセスの 等建設等、課題は山積している。 市立保育園条例の改正、新庁舎 復に努めるよう強く求める。 い。猛省の上、庁内一丸となっ て意識改革と課題解決、信頼回 しかし、学童保育の大規模化、

市長報告に関し、市長の政治姿 優先整備路線2路線に関する 安田けいこ (生活者ネット)

第三は、東京都の補助金であ

一部を改正する条国民健康保険税条例 例の

査を行いました。 員長)に付託し、2月10日に審 生文教委員会(吹春やすたか委 1月29日の本会議において厚

案のとおり可決すべきものと決 決の結果、起立多数により、原 行うものです。 め、国民健康保険税額の改定を の円滑な財政運営を確保するた 2月10日の委員会では起立採 本条例は、国民健康保険事業

定しました。 3月6日の本会議では、

起立

行わず、積極的勧奨を進めるこ Vワクチン被害者の現状把握も を注視のみである。また、HP を行うが、本市は都や国の動向 市はPFAS汚染への独自対策 の健康を守る取組は不十分。他 使用しないことを求める。市民 とは罪深い。デメリットの周知

円の市民負担増であり、

改定内容は、合計で1・3億

めていくことが重要である。

現実的な取組を粘り強

たゆ久貴(日本共産党)

前進させる筋道を追求する必要

条約を通じて、地道に核軍縮を

たり6千70円の値上げ

である。

を強化すべき。 (要旨)

及び市議会を軽んじるものであ が、市民生活への影響等を鑑み 行為で、信頼関係のない市長が り、市長としての資質に欠ける 態となった。市長報告そのもの 初めて、市長報告を撤回する事 る。今定例会で、小金井市では が強化されていることは評価す 実に進めていくべきである。ま た本事業は、小金井市として着 までに工事事業者の申込みがな 提案する予算には賛成しがたい た、気候危機対策に要する取組 た。議会の議決も経て進めてき 囲内で再公告を行うこととなっ かったため、議決した予算の範 新庁舎等建設事業は、2月18日 予算には賛成する。 小金井市の積年の課題である 坂井えつ子(緑・つながる)

求めるものであるが、それがか

いる。国や東京都に財政支援を

できない構造的な問題を抱えて

入者の負担だけでは制度を維持

をさらに大変にする。国保は加

保税の値上げは加入者の べきである。物価高騰の

の暮らし の中、国

軽減に努力するべきである。 なわない状況において市が負担

として、核廃絶に向けて世界で唯一の戦争被爆国 主導的な役割を果 ことを求める意 見た書す

討論(要旨)

命と財産を守る責務から、 そのため、日本政府は国民の生 日本は安全保障を究極的に米国 ないが、我が国のインド とともに、核保有を米革 保障上の脅威に適切に対 から目をそらすことはできない。 の核の傘に依存するという現実 った不安定要因を抱えており、 ある北朝鮮、中国、ロシアとい 地域における安全保障の課題で を重ねていかなければならなら て、核軍縮に向けた不断の努力 我々は唯一の戦争被爆国とし 清水がく(街の仲間たち) -太平洋 仏口 処する 安全

原案のとおり可決しました。 採決の結果、起立多数 により、

の5か

国のみに限る核拡散防止

題である。一般会計からの法定 げは問 (要旨)

良かったが、再度の値上

率改定の値上げはしてい

いなくて

26市で1番高かった。この間税 小金井市の国保税は長らく多摩

らかにすることを求める決議うと同時に、自ら出処進退を明長に対し、その責任を厳しく問長に対し、その責任を厳しく問人を整備路線2路線問題に係る

外繰入れを減らしていることが

問題である。この方針を改める

り果ててしまった。 彩を失い「サギフェスト」に成 された市長の公約の多くは、精 小金井市を立て直すことが期待 ストを語る立場にないと考える。 . 岡前市長の負のレガシーから [井市長は、もはやマニフェ 高木章成(子どもの権利)

辞職に値するものと考えるが、 に至った。 義を高めることになると考える 示することが、決議の政治的意 経て、より多数をもって意思表 二元代表制のもと議会は熟議を 私は当然、白井市長は不信任、

すべきものと断罪し、本決議案 職にふさわしくなく、辞職に値 に賛成する。 しての資質に著しく欠け、その よって、白井亨市長は市長と

お詫びと訂正

市議会だより290号(2月20日発行)の掲載内 容に誤りがありました。お詫びして訂正します。 7面「意見書・決議の審議結果」の最下段

直しを求める決議 【誤】: 原案可決 【正】: 否決

新庁舎等建設について、市民要望に応え、抜 本的な建築コスト削減を図るべく、抜本的な見

	0	:賛用	龙	x :)	反対	\triangle	:退	席	議:	議長	(原	則、	採決	きには	は加え	h 6	ず)		=¥
議 案 の 審 議 結 果		自			み			子		:	共		公			ネ		(. (+	- 議 - 決
	河野	吹春	遠藤	岸田田	沖録オ	対に対	古畑	渡清	片山	たり	水煮上	渡辺	小 !	宮沼下名	K 斎 藤	安田け	坂井え	青 '	結
総:総務企画委員会 厚:厚生文教委員会 建:建設環境委員会 予:予算特別委員会	麻美	吹春やすたか	百百百	正	あつん	ひで	俊	渡辺大三	かお	久	よ 注 <u>注</u>	ふき	小林正樹	t	という から	けいこ	つり	が一先	果
黄 否 が 分 か れ	_			莪	しヲ	5 5	男	二	(る	貢	志一力	千	樹i	誠し	<u> </u>	ا ـُ	子	<	
令和7年度小金井市一般会計予算	Τ		Т				×	× ×	. ×	×	××			差	X) 予	原案可決
7447年及小並介印 - 版本印 :								^ ^		^	^ /	`		D3%				J 1	
◇中の一般会計予算に対する組替え動議(議員提案)	×	××	×	×	× >	×	\triangle	\triangle C		0) ×	×	議 >	< ×	×	×	× 即	否
令和7年度小金井市国民健康保険特別会計予算	0	0	0		0	0	0	×	×	×	××	< 0	0	議	C		×	予	原案可決
令和7年度小金井市後期高齢者医療特別会計予算	0	0			0		0	0 0) x	×	××	< 0	0	議(C) ×	×	予	原案可決
小金井市個人番号の利用並びに特定個人情報の利用及び提供に関する条例の一部を改正する条例	0	0			0		0	00		×	××	< 0	0	議(C) ()	0	総	原案可決
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	0	0		0	0		0	××		0	0	0	0	議(О) ()	0	総	原案可決
小金井市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例	0	00		0	0	0	0	××		0	0	0	0	議() C) (0	総	原案可決
小金井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	0	0		0	0		0	×	×	×	××	< 0	0	議(C) ()	×	厚	原案可決
小金井市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0		0		0	0 0) x	×	××	< 0	0	議(C) ×	×	建	原案可決
小金井市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例(議員提案)	0	00		0	0	0	0	0 0		×	××	< 0	0	議(C) (0	即	原案可決
小金井市市民の健康・生活支援基金条例(議員提案)	×	×	×	×	×	×	0	00		0		×	×	議 >	×	×	×	× 即	否 決
全 会 一 致 と なっ)	たも	5 (カ															
小金井市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例、小金井市市税条例等の一部を改 関する条例	対正	する余	€例、	刑法	去等の	カーき	部を	改正 ⁻	する	法律	の施	行に	伴う	関係	条条件	列の割	整理(こ総	原案可決
小金井市新型コロナウイルス感染症対策基金条例を廃止する条例、小金井市家庭的保育事業等の設備及び	小金井市新型コロナウイルス感染症対策基金条例を廃止する条例、小金井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例														厚	原案可決			
令和6年度小金井市一般会計補正予算(第8回)、令和6年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算(6年度小金井市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)、令和6年度小金井市下水道事業会計補正予井市下水道事業会計予算、令和6年度小金井市一般会計補正予算(第9回)																			原案可決
令和6年度小金井市一般会計補正予算(第7回)、小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例 る内閣府令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例、小金井市議会基本条例の一部を改正する条例(議														-			改正 [·]	す即	原案可決

み: みらいのこがねい 子: 子どもの権利を守る会 共: 日本共産党小金井市議団 公: 小金井市議会公明党 お: 小金井をおもしろくする会 ネ: 生活者ネットワーク 緑: 緑・つながる小金井 街: 街の仲間たち 【会派略称】自:自由民主党・信頼の小金井 み:みらいのこがねい 参:参政党小金井

	本・土冶省本グドグーグ	小水・小水 フなり る小豆				_																
意見書・	<u> </u>			0	:賛	成	× :	反対	対 ∠	\ :)	退席	議	: 議县	Ę (J	顠則.	、採	決にに	は加	わら	ず)		議
	・決議の審	議結果			自			H			子			共		公				緑		
	、国等への関係機関に送付しま			河野 麻	吹春やす	五十嵐古	東田 正	沖浦あつ	鈴木は	古畑。像	渡辺:	高木が	たゆった	水上	探団よる	小林工	宮下誠	き 藤 博	安田けい	坂井えつ	清水が	決 結 果
件 名	要旨(提案議員が作成)		美	たかっ	子 =	1 義	ĺ	夫き	第		見する	貴	恙 =		樹	誠	大	ここ	子	\(\frac{1}{2}\)	未
世界で唯一の戦争被爆国として、 核廃絶に向けて主導的な役割を果		受賞した。今こそ核兵 議へオブザーバー参加 世界に訴え、唯一の戦	帯びる中、日 器禁止条約の し、被爆者が																			原案可決
インボイス制度の廃止を求める意 見書	インボイス制度の導入により、 複雑な制度による膨大な事務 に多大な影響を与えている。 イス制度の廃止は死活問題で イス制度の廃止を求める。	など、小規模事業者や 営業と暮らしに負担を	フリーランス 強いるインボ		×	××	× 0	0	0 0) ×	0	0 0	0	0	×	×	議() C	0	0	×	原案可決
都議会自民党をはじめ地方議会を 含む裏金づくりの真相解明と企 業・団体献金禁止の法制化を求め る意見書	都議会自民党の会計担当が政 自民党幹事長は 22 道府県連てりは民主政治の健全な発達(金規正法の根本精神を蹂躙する 解明し、企業・団体献金を全面	で還流があったと明か に寄与することを目的 る。国会及び地方議会	した。裏金づ にした政治資	Δ	△ 2	△ Z	2 0	0	0 0	0	0) C	0	0		Δ	議() 🛆	\ O	0	×	原案可決
国民健康保険料(税)の負担軽減 のために国庫負担を増やすことを		担だけでは制度を維持 知事会や全国市長会も 割を廃止するなど、高	できない構造 国に 1 兆円の	×	×	×	× 0	0	0 0	0	0) C) ()	0	×	×	議() C	0	0	×	原案可決
優先整備路線2路線問題に係る市政の混乱を踏まえ、白井亨市長に対し、その責任を厳しく問うと同時に、自ら出処進退を明らかにすることを求める決議	数多くの市民、数多くの議員だ 白井亨市長は市長としての資質	が市長の言動への不信を 質に著しく欠け、その と判断し、責任を厳し	を強めている。 職にふさわし		0 4	△ (0	0	0 0	0	0	S) ()	0		0	議 >	×	: 0	0	Δ.	原案可決
ガバメントクラウドとデータ主権 及び経済安全保障に関する意見書	ガバメントクラウドに海外企業 ①日本企業のサービス提供事業講ずること。②日本企業も含むなど、利用機会の拡大に向けま 附帯決議に沿った施策を講ずる	業者を育成するための め、サービスの特徴を た措置を講ずること、	方策を早急に 情報提供する		×	×	× 0	0	0 0) ×	×	××	< 0	0	×	×	×	« C	0	0	0 (否 決 議長裁決)
新庁舎等建設工事の入札は一時中 断し、計画の抜本的な見直しと早 期建設を求める決議		施する。今後建設工事 ことになり、市民生活 は一時中断し、計画の	費を増やすと に影響を与え	×	×	×	×	×	××		0	0 0	0	0	×	×	議 >	×	×	×	×	否 決

※可否同数の場合、議長が可否を決定します。

【会派略称】自:自由民主党・信頼の小金井 み:みらいのこがねい 子:子どもの権利を守る会 共:日本共産党小金井市議団 公:小金井市議会公明党 お:小金井をおもしろくする会 参:参政党小金井 ネ:生活者ネットワーク 緑:緑・つながる小金井 街:街の仲間たち

議員が議案を審議・議決する以外に、市政全般にわたり、 市長や行政機関などに対し、質問することができます。 市が行う事務の状況や将来に対する方針などについての 質問をし、報告や説明を求めることをいいます。

議会Q&A

れていないため答えられな

部長 ア事業者から示さ

が継続されるのかどうか判

東京都の補助事業

い。
イ機会を捉えて市への

協議のうえ決定したい

庁内及び関係機関と

がいないままで結論が出せを持つ園もあり、その代表

久保公園の暫定整備についくために市報掲載を、小長

する運動」を知っていただ

その他、

「社会を明るく

る保育士と様々なノウハウ 育園より長い歴史と経験あ

Q ·般質問はいつ行われるの?

いただけないか。ウ東小金のただけないか。

井駅のホームで流れる発車

れるが、任意接種も継続を

スが低下することが考えら である。このようにサービ

するべきではないか。

の楽曲にとの要望がある。 メロディを小金井にゆかり

- 原則3月、6月、9月、12月の年4回の定例会で行います。
- Q 質問時間はどのくらい?
- Α 1人1回おおむね1時間以内もしくは90分以内です。
- 傍聴はできるの? Q
- だれでも傍聴できますので、議会事務局で傍聴の手続を してください。

内の2駅の設置については、がとても多いが、小金井市 くホームドア設置を望む声 央線の電車の遅延が特に多

齢となるため、接種対象の

を待つケースが生じるなど 年齢に達するまで最大4年 象外となる。②5歳刻み年5歳から4歳までの方が対

て①定期接種が始まる前の いる東京都独自の課題とし

ここから2、3年が目途で

井駅について、多くの声が

種化が始まるが、先行して

2新年度から国の定期接

れる武蔵小金井駅、東小金

■皆様が日常的に利用さ

ことも検討して参りたい

(公明党)

寄せられている。アJR中

帯状疱疹ワクチン

神的に大きなダメージを受 色々なことが重なり合 ムドア早期設置を

(み

(公

明

の

候群を発症してしまい、加控え、エコノミークラス症 えて震災に遭ったことで精 が気になりトイレの使用を 常に困難である。そのこと 災地ではトイレの確保は非 レーラーは必要である。被 整備が完了してもトイレト は購入費、 レ対策の一つと考えている 型のトイレカー導入もトイ 部長

(自民党・信頼) 自由民主党・信頼の小金井

ら い) みらいのこがねい

(子どもの権利) 子どもの権利を守る会

(日本共産党) 日本共産党小金井市議団

党) 小金井市議会公明党

レ対策は大きな課題の一つ 大規模災害時におけるトイ れ以外の課題も存在する。 が維持管理、保管場所とそ 効果的な対策について引き

(4面~6面) 1月31日、2月 3日、4日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。 <2 次元コードについて>

スマートフォン等で読み取ると、YouTubeでご覧いただくことが できます。

(こ が お も) 小金井をおもしろくする会

(参 政 党) 参政党小金井 (生活者ネット) 生活者ネットワーク

(緑・つながる) 緑・つながる小金井 (街の仲間たち) 街の仲間たち

も導入は絶対に必要ではな 市内の小学校・中学校での いか。マンホールトイレが が進んでいる。小金井市で 減らす施策の充 でトイレトレーラー (自民党・信頼) 吹春やすたか 小平市 の導入 実を!

なトイレカーも存在する。 現行の普通免許で運転可能 対する危機意識 がるのではないか。しかも 民の震災被災時のトイレに ーラーを導入することで市 トイレトレーラーかトイレ の醸成に繋



災害関連死を

で

も

続き研究課題としたい。小場所など問題があり、引き 場所など問題があり、 カーの導入を検討しないか。 トイレトレーラー 維持管理、 、保管 商店街 街の (街の仲間たち)

と人をつなぐ、人と団体を 雇用の創出にもつながって 店街や事業者が繁盛すれば、商 入が増えるというメリット けば、歳入の面では市の て、商業が盛り上がってい 市はどのように捉えている 役割を果たしていると考え つなぐ、まさに商店街は 街は人と人をつなぐ、 ガンを掲げ、街の活性化の か。(イ商店街の活動を通し る。
ア商店街の「役割」を ために活動している。 気は商店街から」のスロー 「街のインフラ」としての 市内の商店街は「街の元 地商店

いくはず。この循環が魅力

として重要な役割を担ってり、地域コミュニティの核災活動等に取り組まれてお興、地域の祭り、防犯・防興、地域の祭り、防犯・防 るイベントなどを実施されは商業的、観光的に魅力あ されており、にぎわいをつ ており、様々な取組を実施 **部長** ア商店街は地域振どのように捉えているか。 な商店街の「取組」を市は いると考える。(小商店街で 暮らしていて楽し

強盗などの凶悪犯別の市民の防犯カス

公費補助を。

議会におけるペット同行避実施状況。イ/避難所運営協

訓練でのペット同行避難の

検討状況。ア市の総合防災

メラや防犯 の実施状況。

インフ は

サポートも必要。このよう 考える。商店街への更なる 井の実現に繋がっていくと 小金井、住み続けたい小金ある小金井、住んでみたい

体の協力を得なが市民を守るために

近な地域と

に、市民全

の補助金を予定している。

罪等の現状。

分こきんちゃ

る施策が必要。

ア市内の犯 がら推進す

❷ペット防災についての都の動向を注視したい。

んあいさつ運動



公立保育園の在り方検討

委員会の進捗状況 月に小金井市立保育園 (自民党・信頼)

早い設置を要望したい。

機会を捉えて、

ご相談する

(イ小金井で保育園に通う子る。どう受け止めているか。 された。(ア異常な状態であ) 通っている。中には公立保どもたちの85%は民間園に 任したいとの意見書が提出正副委員長宛てに委員を辞 という理由で、市長並びに いには同席する意味がない 保育の質が高いという話合 ら、公立が民間保育園よりである民間保育園園長会か の在り方検討委員会の委員 の質は多面的であり、公民面があったと思う。分保育 すために民間保育園の状況し訳なく思う。ウン答申を出 切ではない、と説明をして 明をしているが、不十分な向上であり、折に触れて説 であり、改めてお詫び、ご や知見をいかすことが大切 いるが、この事態になり申 そこに結論を求めるのは適 の差を論じることは難しく 市全体の保育の質の維持 ア委員会の目的は

説明をし、委員を出して ただきたいと思う。 付けた。その理

変を伴う切り回しが必要なの枯渇のおそれと、工事施の野川の切り回しが必のただが、野川の改り回しが必のおりのとだが、野川の改めのおる。 東京都の検討結果も踏まえが必要と考える。ア今回、 保全のためにス 境に対する配慮と野球場ののか疑問がある。地域の環 う案を前提とした理由は。 ンをした地下案による工法 て、市独自の検証が行われ 現在まで何度 ケールダウ か披瀝して

は、地下水脈を由の一つが、 場の一部利用不可を指摘 策の方法は、東京都が検討要になるとの指摘だが、対 る整備は、送電線対策が必 することが妥当であると考 う案で事業を検討している ている。代替軽減策の再整 2次検証資料編では、野球 するものと考える。
ウ市の える。

「橋りょう工法によ ことから、市の検証におい 備を図ることが考えられる なくなるが、どう考えるか 球場の西側1面が使用でき ても橋りょうを前提に実施 部長 ア東京都が橋りょ

今後に 小金井3 4 • 号線

(子どもの権利) 緊急 古畑俊男 湯味 あると結論 共に橋りょ た2度の道 案で整備が進んだ場合、野 どう考えるか。
ウ橋りょう が不要となる可能性がある となる。地下案ならば移設 いるが、送電線が支障物件

う案が最適案で 路概略検討は、

東京都が行っ

の

件で累計632件と終 入窃盗6件、自动行傷害31件、空机 きんちゃんあいさつ運動をる。分地域一体となってこ る関係をつくり、 継続することで、 安全確保や地域 詐欺など116 目転車盗や万 増加してい 顔の見え

き巣など侵 犯5件、暴 から11月で の活動が活発でペットの生中学校の避難所運営協議会 による意識啓発について獣ボランティア団体との連携 難の検討状況は。 を捉えて進めたい。分各小 医師会を中心に連携し機会 見を聞きながら進めたい。 ろもある。地域の方々の意 店場所等を決めているとこ 部長
ア同行避難訓練や

防犯カメラ等の活用を 域 の 渡辺ふ 安 全・安心を守る

(公明党) 明党)

策など個人宅での対策強化では闇バイトによる強盗対 の向上につなげたい。 (ウ) 都



市

先に結論を述べる。自治

況はどうなっているか。 のか。ウ小金井市の準備状

部長 アガバクラとは、

(参政党) 聖学

用団体の範囲はどこまでな

ラウド(以下「ガバクラ」と

ではないが、ガバメントク 体データの標準化には反対

契機に、国民が政治に目覚

日本の将来を考えるき

かわからないが、この災を

一歩なのか最後の一歩なの これは日本崩壊の最初の

鷹市、立川市と本市で構成

している東京自治体クラウ

対象となる。
ウ日野市、三

人、日本銀行、NHK等も

独立行政法人、特殊法 広域連合、一部事務組

っかけになることを望む。

に2月3日から接続開始を

学生も含めて家賃助成制度

■その他、防災・減災の取

販売車の運行を検討してほーパーなどと連携した移動

や理屈で選定されたかを説

自動車が歩行者 ドン・キホーテ

人、生活困窮世帯、また、

ドインフラストラクチャー

準備できるまで一時凍結す を設立するか、国内企業が

べきである。

外民間企業に委託すること 金等の個人情報データを海

体がガバクラを利用するこるサービス。(小地方公共団

とは、努力義務とされてい

には反対である。国営企業

籍、住民基本台帳、税、年

いう。)として私たちの戸

データやソフトをネットワ ピューターで利用していた 従来は使用者が手元のコン

ーク経由で利用者に提供す

-5-

の検討課題について 障がい者へ の

「交通手当」

障害のある人もない人も共 給。2009年に領収書を クシークーポン券の事前支ソリン代を助成。以前はタ も類似の規定。権利を具現 指す小金井市条例第9条に に学び共に生きる社会を目 することを保障しており、 化する施策でタクシー・ガ 動の自由と移動を容易に ●障害者の権利条約は 防げなかったのか。

ア40人が利用。

ウ領収書保管の負担がなく 用者の領収書の保管が課題 (緑・つながる)

・つながる)
『気息・切井えつ子』

(自民党・信頼)

民党・信頼) 聖念 遠藤百合子 聖念 巻

ア制度登録者

前の福祉事業団体からの補 ア補助金等を執行停止にす 助金疑惑の百条調査にある。 に設定するか悩ましい。 欠でご理解いただきたい。 なる。圧領収書確認は不可 る考えはないか。(小再発を 不適正事案の根っこは27年 2コスモズによる補助金 市長 イ単価をどのよう 制度は市民に対して周知している。事業実績は。オ本 要領では、平和推進事業を何名か。ウ事業実績は。エ 実施する機関、団体等から は何名か。小ご存命の方は 領について。 て紹介することがあるとし の依頼があれば講演者とし ❶戦争体験者登録実施要

かり受け止めたい。 ■その他、市長の選挙公約 い。今回あった事案をしっ 念行事で戦争体験をお話し 8人。ウ小金井平和の日記 の方が90歳を超える。

で減額となることはないか。 りとなったのか。
ウ手当化 の交通手当導入がなぜ見送

実績と課題は。
(7事前支給添付する後払いに。
(7)助成

受けるか月分を一部不交付。

部長 ア特別指導検査を

どう捉えているのか。いないと、申し込みもない。

部長 ア13人。ほとんど

市長 イ不正の疑いが強

ガバメントクラウドは

時凍結すべきである

戦後80年平和 市 民協働で進め の 取組 よう を

とは限らないことを懸念し

世代につなげるよう取り組平和事業へ活用するなど次平和事業へ活用するなど次の。 験の映像化は、市が取り組の評価は。イ戦争体 むべき事業であると考える。 ジタル平和資料館について。 定10周年記念・こがねいデ 定された小金井平和の日制 部長 ア平和事業におけ

世代への働きかけは我々が 市長 イ戦争を知らない 行うべきであると思う。

別反省している。 用の周知等は行っていな 用の周知等は行っていない。は制度活 ❷協働事業提案制度に選

早期のホームドア設置を

掲示、CoCoパトロールの広報掲示板や市施設への 市公式LINE、ポスター ごがねい安全・安心メール、 部長 ア市ホームページ、 ウ被害者にならないために。 (イ小金井警察署との連携。 高揚の必要性を感じたとこ 事件が発生し、防犯意識の 鷹市で闇バイトに関連した ●令和6年国分寺市・三 ア闇バイト防止の広報。

みたい。 発した際、即時情報発信し 署が犯罪・犯罪注意情報を 動に協力している。イ警察

イト

の警鐘

制度の利用につながる取組をセーフティネットの補助の充実を求める。ア住 がい者、子育て世帯、外国確保要配慮者、高齢者や障 充実を、住居に困窮する市 談窓口も設置し、後に体制 が必要ではないか。イ住宅 まいは人権」の立場で住宅 民を生み出さないよう、「住 に良かった。今後は更なる これらについては私も要求 の強化なども行ってきた。 支援協議会を発足させ、相 してきたことであり、本当 この間、小金井市は居住 (日本共産党) 野ない の公営住宅の状況は貧し は、適切な維持管理、運営 宅及び高齢者住宅について 廉化補助制度やそのための だいた。今後も周知を継続 ていくべきではないか。 に努めていく。今後の公営 を継続していく。
ウ市営住 専用住宅のメリット等周知 員から制度の説明していた で国土交通省や東京都の職 合は民間の物件を借り上げ 新規建設やそれが厳しい場 市営住宅や高齢者住宅を、 部長 ア居住支援協議会

防災の取組の充実を

住宅施策の充実を

しも会場に来ていただける

住宅の在り方について検討 が必要である。 暮らし高齢者など「買い物 現状の課題は何か。圧一人 活用した見守りについて、

制度の充実を求める 高齢者支援と介 護保険

見守り支援について、必要 題を質問する。ア高齢者の めた高齢者支援、介護の問 1一人暮らし高齢者を含 らい である。 国に財政措置を求めるべき により介護保険料や利用料 に影響が出る可能性がある オ地域区分の見直

いか。

ウ見守りボランティス機器への助成を実施しな 増やすことが必要である。 もあり、見守りの活動員を 他市のように見守りサービ を行わないか。イICTを とする高齢者の把握のため アを数百名組織している市 に年1回のアンケート調査 援の検討を進めている。
ウト電球を利用した見守り支 路線の選定に当たり、住民 国に要望する。 過剰な負担にならないよう 題としたい。は被保険者の ないことが課題。圧研究課 活動員の担い手が確保でき 課題である。イハローライ 合意を得る努力を求める。 部長 ②都市計画道路・市施行 市長 どういうプロセス ア日常的な把握は

優先順位が高い、

ていただきたい

高いところから

施策の充 交通事故 実を図 を未然に るべき

見も活用しながな必要がある。⑦恵 提案する。また 学路の安全診断を行って個主要な道路、生活道路、通 別カルテを作成 だ。市民の不安 故を含む交通事 最近、小金井 (子どもの権利) から、交差点、の専門家の知 することを 策を講じる の声を受け 故が相次い 市で死亡事 ろにカーブミラーがない。行の路地。東大通りのとこ クストアに抜ける双方向通 商店会の入口。 小金井駅南口からピーコッ ルもボラードもない。 小金井駅南口の蛇の目 に直す必要がある。、圧武蔵 がガード レールをなぎ倒 ガードレー 強いもの (オ) 東 通り 0

できないよう措置が必要。 何う。(イ死亡事故が起きた 空間に侵入 前の交差点。 順次改善し の協議の進 カルテで ご所見を 危険性が 都に伝える。圧地下埋設物 を確認し、可能であれば、 ば、ボラードを1基設置。 を確認し、 含めて研究。不地下埋設物 ヴ管理者は東京都。意見は 小金井警察署と協議して設 部長 ア他市の事例等も オ現地の状況を確認し 設置可能であれ

定数条例 **丽原小校 延トイレ修繕** 上程時期は



や講座など、機会を捉えて

急にJR東日本に求めてい整備をする必要がある。早整命を守るホームドアの 周知啓発する。

民にできる

べく早い設置を求めたい。 かないか。 3公民館・集会施設の和 部長 機会を捉え、なる

への手すりの設置がほとん室の上がり口、靴を脱ぐ所 利用者からの要望があれる のうち、設置は2か所のみ 施設へ手すりの設置を。 り設置が実現した。他の市 所には過日、市民要望によ 検討する。 どされていない。三楽集会 部長 和室のある16施設

ステッカーを掲示し広報活 隊の車両12台にマグネット

■その他、環境楽習館を質

ネットワーク強

化に努める。

ためDX化も検討をいるり施設利用規則 (イ学校関係者不太) 前原小校庭トイーっている。 ア地4 を活用。運用変 体の担当者は替 活発になる地域 修繕実施。分校 イの拠点として 不備等の伝達方 ❶近年学校は 部長
ア現状確認の上、 (自民党・信頼) 変更の際は各 校庭開放日誌 刀法、利用団不在時、施設 性を高める 地域団体から 討しないか。 厠の周知方 ず不便して わることも 修繕状況は。 地域活動が 収集のため いる。今後 レの水流が の役割も担 コミュニテ ングする自治体が多くを占 程するとの答弁があったが め賃金上昇も続く中、令和 進捗状況は。公現在欠員が 後早い時期に定数条例を上 政運営することを求める。 難になり得る。 ア一昨年定員管理計画策定 ことは民にと切り分けて行 ❷今後、人口減少社会に

(イ会計年度任用職を配置。性がないと判断し現在保留 部長 ア平成30年に上程7年度の新規採用方針は。 いての考えが変わらず緊急 し否決された時と欠員につ

に防ぐ

議案、意見書・決議を掲載しています。

代表されるみどりと水に恵

を今後の事業にいかしたい

都道計画がある

□の駐輪場だけで、駅を越 えて西口を利用しなければ

て計画に基づき必要な面積

・農地の意義

部長 子どもの居場所に

武蔵野公園には野川を分断する

見として承る。

ウ研究課題

題としたい。小貴重なご意視する必要がある。研究課

な検討をしたい。

して位置付けてはどうか。園などを活用し、居場所と

居場所として畑や農地、菜 ている例がある。子どもの

寄り

添い

型の居住支援

川とはけを守るため

仕組みの構築を検討。 所有者を登録して紹介する

と環境共生の方針はどちら

画マスタープランでは道路

緑の保全の優先順位はどの❷穴市の方針として水と

ちづくりや都市インフラは市長 オそれは極論。ま

市民が望むまちづくりのた

めにやらなければならない

いか。分気候のか。

協力不動産事業者や物件の政策の在り方の検討が必要。政策の在り方の検討が必要。がない。様々なニーズや法がない。様々なニーズや法

も聞いてみたい。圧都市計に取り組む。ウ他市の考え等と連携して自然環境保全

は 畑 け を子ども の自然と文 の 居場所! 化とは 1

小金井の素案に子ども・若 (生活者ネット)

実が挙げられている。市内者の居場所と交流の場の充 子ども農園や南小学校での では、わくわく都民農園の ディブルスクールヤード

ており、 魅力として基本構想に謳わまれた豊かな自然は本市の として基本方針に位置付け は本市の特徴的な地域資源 ションにいかしてはどうか や歴史・文化を地域資源と れている。はけ周辺の自然 して認識しシティプロモー 部長 はけや野川の自然 発信すべき貴重な

い状況である。国の交付金、



都市計画道路3・4・1号線、 3・4・11号線に係る経過

暮らせるまちではなくなる。

き家活用の相談は。 見直しを。(イ/市民からの空の検討は。住宅政策全体の

(オ地球温暖化が進み、人が建設計画は整合するのか。)

部 長

。様々なニーズや法ア市営住宅の空き

はない。

部長

の分都や近隣自治体の方針と優劣

問う。

ア一時住宅が必要で

万と空き家活用の考え方を

❶今後の居住支援の在り

崖線周辺を環境省の自然共重要性の認識は。ウ国分寺

蔵野公園周辺の自然保全の

生サイトに指定する検討を

エ野川や武蔵野公園の自然

(子どもの権利)

はないか。みなし公営住宅

白井亨氏が市長に初当選(令和4年11月)



令和5年度施政方針(令和5年2月)

施行者である東京都に対し、事業化の中止を求める要望書を提出するなど、 適切に対応することを表明 令和5年度中に、要望書の提出には至らなかった。



令和6年度施政方針(令和6年2月

施行者である東京都に対し、事業化の中止を求める要望書を提出するなど、 適切に対応すること、また、都市計画道路の必要性について、独自に検証 することを表明



1次検証(都市計画道路の役割及び機能の観点からの検証)及び2次検証 (小金井市固有の地域的課題等の観点からの検証) を実施



令和7年度施政方針(令和7年1月28日)

東京都に対し、2本の都市計画道路の中止を求めることについて、市の独 自検証を終え、総合的判断を基に、令和6年度中に要望書を提出するなど、 適切に対応することを表明



市長報告(優先整備路線の検証及び総合的判断について)(令和7年2月17日)

<3・4・11号線>

本路線は、検証報告書を踏まえると必要性を否定できないが、自然環境保 護の観点から課題が残る。このため、環境に対する影響の低減に向けた、 橋梁の設計内容について見直しを求める必要がある。

< 3・4・1号線>

本路線は、構造による具体的な動植物等への影響が不明のため判断するこ とが困難であるが、国分寺崖線(はけ)への影響が明らかであるため、事 業化の手続きは一旦中止することが妥当だと考える。



市長報告の撤回(令和7年3月4日)

環境への影響に係る専門家の見解について、引用するための適切な手続き を欠いており、調整が整っていないため、市長報告を撤回することを表明



「優先整備路線2路線問題に係る市政の混乱を踏まえ、白井亨市長に対し、 その責任を厳しく問うと同時に、自ら出処進退を明らかにすることを求め る決議」を可決(令和7年3月6日)

原稿は議員が作成しています。

業を守る電気代等補助 物価高騰から暮ら (日本共産党) 緊急 •

動物価高騰は、人災だと を

市長 土地の確保につい楼能について協議している。を実施し、施設の具体的な援協議会で市民アンケート 民間の駐輪場の利用料金が駐輪場を設置しないか。(イならない。)ア南口に自転車 **部長** (ア設置 上がっている。 ただく。 ない。 に建設すべきではないか。土地の確保などを含め早期 待ったなしの課題である。

●でいるので表施設は どの検討が必要であり、 体的な答弁は控えさせて 部長 イ駅前の混雑緩和な 現在、地域自立支 ア設置する予定は 負担を軽減 い具

お米券を緊急配布しないか。

市長 悩んでいる。

しないか。一人暮らし高業者の電気・ガス代を補助 基金廃止の財源で、ア自営

が子どもの活動の場になっの取組など農地や菜園など

魅力の一つと認識してい

4月4日で審議未了となる案件

常任委員会及び議会運営委員会の案件は、4月4日に議員の任期が満了 したことに伴い廃案となり、各特別委員会の調査は特別委員会とともに消 滅しました。

総務企画委員会

▶男女平等基本条例の理念を尊重し、小金井市の事業や後援を適切に行 うことを求める陳情書 ▶ふるさと納税返礼品から「特定外来生物被害防 止基本方針」に収録のある生物種の排除を求める陳情書 ▶ふるさと納税 返礼品指定体制の改善を求める陳情書 ▶市民と共に「いじめ」「自殺」 「児童虐待」「犯罪」等を減らす取り組みに関する陳情書

議会運営委員会

▶①次期定例会(臨時会を含む。)の会期及び会議日割等、議会運営に関 する調査②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査③議会運営に関 する議長の諮問事項について

庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会

▶小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関する現行案の構 造的差別を無視した計画の推進の再考を求める陳情書 ▶小金井市の新 庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関する住民投票条例について議員 が行った反対討論等に関する陳情書(同一表題で内容が異なるものが他8 件) ▶小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関する財政の 規律性の保持について考えを問う陳情書 ▶小金井市の新庁舎及び(仮 称)新福祉会館の建設に関して現行案と見直し案に対する現在の議員の 考え方の確認を求める陳情書 ▶小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉 会館の建設に関する住民投票条例について議員が行ったご発言等に関す る陳情書 ▶新庁舎及び(仮称)新福祉会館建設に関する陳情者の議員 諸氏への質疑(昨年12月13日の特別委員会)の回答を求める陳情書1

▶新庁舎及び(仮称)新福祉会館建設に関する陳情者の議員諸氏への 質疑(昨年12月13日の特別委員会)の回答を求める陳情書2 ▶新庁 舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関する工事入札公告の実施時期・期 限及びVE提案及びその範囲の緩和に関する陳情書 ▶庁舎等建設及び公 共施設マネジメントの推進に係る諸問題の調査

行財政改革推進調査特別委員会

▶行財政改革の推進に係る諸問題の調査

≘主 店店	7亩址主(り、症	=羊 4	± ==			С	:耆	成	×	: 反范	対	△:	退席	i	義: 詩	長	(原則	IJ、	採決	には	加わ	らず	·)	議
請願・	凍情σ	D 審	武 术	古未		2=7	É	•	± 11		<i>}</i> .	44 .		子	ш	共 + 1-1			公小				录街		決
	と画委員会 厚:					河野	72	五十嵐	遠藤田	沖浦あ	鈴木	村山ひ	古 渡畑 辺	量	庁山か	た ゆ 上	経戸上	渡辺ふ	小 林	宮水谷た	斎藤	安田け	対けれる	託	結
	穿建設及び公共施 ┃	設マネジメン	ノト推進調査 要旨	査特別委員	会	麻羊		畑	合正子義	こっ	成夫	でき	俊士	章成	かおス	久済	ようス	ふき子	正樹	がこ	康	ſ1.		先	果
(仮称) 小金井さくらの日の制定を求める陳情書	名勝小金井(サク 小金井さくらの日 (仮称) 小金井さく を求める。	制定の発表に行	指定100周年 合わせて条例	列制定を進め)ること、また)							00												採択
現設計での建築確認申請にストップを かけた市議の内、現設計で建てようとし ている方々の氏名を明らかにすることを 求める陳情書	前市長の際、建築ている議員の氏名	本申請を止め 、当該議員が	めたことによ	る総事業費の	り膨脹額を明ら) _\	×	×	× C	0	0	0	0 0	0	0	00	0	×	×	義×	×	0	×	庁	採択
障害児短期入所施設の新設と既設施設 の支援拡大を求める陳情書	自宅で障害児を介	獲する保護者が 生があるため、	緊急一時保	護施設や短期	月入所施設の増		×	×	× C	0	0	0	0 0	0	0	00	0	×	×	義×	0	0	×	厚	採択
小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉 会館の建設に関する見直し案の設計意 図の伝達等の未説明部分の説明機会を 求める陳情書	陳情者が新庁舎及	ついて、前回の	の委員会で時	間不足のため	か、十分に伝え	. 0	0	0	×	×	×	×	0 0	0	0	0 0	0	0	0	議×	×	×	××	庁	採択
 消防団員の確保を図るため処遇改善を 求める陳情書	本市の消防団は少防災の観点から問 引上げ、福利厚生 める。	題があるため、	処遇改善と	して、出動引	当等の金額の		0	0) C	0	0	0	0 0	0	0	0 0	0	0	0	議 (C	0	0	00	総	趣旨採択
東小金井駅北口の駐輪環境(通勤通学 /お買い物等)の向上を求める陳情書	東小金井駅北口の 通学者への意向調 丁目、同町三・四 じること等を求める	査を実施し、記 丁目東部の方々	果題抽出を行	うこと、特に	に梶野町―・ニ		0	0) C	0	0	0	0 0	0	0	0 0	0	0	0	議	0	0	0 0	建	趣旨採択
市の顧問弁護士の人数、報酬に関する 陳情書	面積が類似する市 を求める。	の職員体制を と比較し、高客	明らかにする 頃な報酬水準	ること、また、 生ではないか	、本市と人口 調査すること等	×	×	×	×	×	×	×	0 0	0	0	0 0	0	×	×	議×	×	×	×	総	不採択
小金井市商工会補助金交付要綱に関す る陳情書	商工会の活動拠点 市の商工会補助金 り方や負担割合等(交付要綱に記載 の対応に関して	載がないため 「研究・検討	、行政と議会 を進めること	会が本要綱の右 等を求める。	×	×	×	×	×	×	×	0 0	0	0		Δ	×	×	義×	×	×	×	総	不採択
駅前広場、公園、広場、新庁舎外構な どへの冷却ミスト(クールスポット)の 設置を求める陳情書	る。駅削広場、公 求める。	に数多の事例が 園、広場、新月	があり、熱中症 庁舎外構、校	定対策として 交庭、グラウ	有効とされてい ンド等に設置を	×	×	×	×	×	×	×	0 0	0	0	0 0	0	×	×	議×	0	0	××	建	不採択
指定管理者及び開発道路の疑義解明を 求める陳情書	指定管理者が管理 「期限の利益」の係 た、行政庁が管理 める。	障となる事務	所の位置が第	条例で定めら	れているか、ま		×	×	×	×	×	×	××	×	×	×	×	×	×	義×	×	×	×	総	不採択
小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉 会館の建設に関する見直し案の設計意 図の伝達等の機会を求める陳情書	に関して図面等の 反映した設計案を	資料等により説 まとめたので、	明すること、 本案の実現 <i>の</i>	また、市民 の検証等を求	の希望を統合 める。	×	×	×	×	×	×	×	00	0	0	00	0	×	×	議×	×	×	××	庁	不採択
小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉 会館の建設に関する住民投票条例につ いて市長が行った反対の意見等に関す る陳情書	る意見の第2、「現容について、市長であることを確認す	行案」と「見正 は陳情者と読み ること等を求め	直し案」を比 み合わせし、 める。	較対象とした 反対意見に	た住民投票の内 なりえない文章	×	×	×	×	×	×	×	0 0	0	0	0 0	0	×	×	議×	×	×	××	庁	不採択
小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉 会館の建設に関する現行案と見直し案 に関する考えの根拠を求める陳情書	新庁舎・(仮称) 新 月) の3.5設計業 2023年の夏に行っ る。	務の方針(9) に記載の	予定工事費	の金額、また		×	×	×	×	×	×	0 0	0	0	0 0	0	×	×	議×	×	×	××	庁	不採択
「優先整備路線の検証報告」について 陳情書	先整備2路線の見 て要請することをオ	べきでないとす 直しを求める要 なめる。	ること、また 要望書を早急	、市長が東京ない。	京都に対し、優よう市議会とし	×	×	×	×	×	×	×	△ C	0	0	0 0	0	×	×	義×	×	0	××	建	不採択
「優先整備路線の検証報告」について 陳情書	見直しを求める要望 求める。	こと、また、「 捏書を早急に提	市長が東京都 出するよう間	『に対し、優秀 市議会として	も整備2路線の 要請することを	×	×	×	×	×	×	×	△ C	0	0	0 0	0	×	×	議×	0	0	×	建	不採択
「小金井市立保育園の在り方検討委員 会」の委員二名辞任の経緯を明らかに したうえで適切な対応を求める陳情書	した経緯のほか、 らかにすること等を	旁聴者に驚きと 本委員会として 求める。	と困惑が広が 【、この事態	った。当該家の捉え方と対	€員2名が辞日 対処の仕方を明	×	×	×	×	×	×	×	0 0	0	0	0 0	0	×	×	議×	×	0	×	厚	不採択
小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉 会館の建設に関する住民投票条例につ いて市長が行った反対の意見等に関す る陳情書	る意見の第2、「現容について、市長の認すること等を求め	行案」と「見正 こ確認を求めた)る。	直し案」を比 とが、十分な	較対象とした 説明がないの	定住民投票の内 ので、改めて確	×	×	×	×	×	×	×	0 0	0	0	0 0	0	×	×	議×	×	×	×	庁	不採択
現状に至る本質的課題の根源の究明を 求め、議会の役割と責任及び市長の果 たすべき役割を共同で調査書の作成を 求める陳情書	ごと体質や自分の	お金ではないと	いう意識の	問題等の課題	頭があると考え う取り組むこと	×			× × 党小:				0 0	0	0	0 0	0	×	×	議×	×	×	×	庁	不採択

委員会の調査案件

参:参政党小金井

次の案件は、各委員会で総括の意 見・要望(感想)の発言を行い、 調査を終了し、3月6日の本会議で 調査報告を行いました。

厚牛文教委員会

- ▶所管事務調査(障害福祉計画及び 介護保険・高齢者保健福祉総合事業 計画について)
- ▶所管事務調査 (保育政策の課題に ついて)

建設環境委員会

- ▶所管事務調査 (循環型社会の形成 及び温室効果ガス削減に関する調 査)
- ▶所管事務調査(地域公共交通に関 する調査)

議会運営委員会

▶議会改革に関する諸問題の調査

問題 求める要望書を提出するよう市 陳情要旨は「優先整備路線の 証 優先整備2路線 が多いので採用すべきでな について報告書 の見直しを (案)」は

ネ:生活者ネットワーク

片山かおる(子ども 告 (要旨) の権利)

優 告」に つ備 い路 て線 陳の 情検 書証

を重く受け止めるべきである。

緑:緑・つながる小金井

たちは、 理由、 取り組んでください」との言葉いくための具体的な一歩として な共生社会を率先して実現して る「未だ言葉だけが先行しがち

保する必要がある。以上3点の あり、こうした施設を市内に確

街:街の仲間たち

来自立するための体験の場でもこと。さらには、障がい児が将するレスパイトケア施設である ③障害児短期入所施設は、緊急 時保護、保護者の休息を支援 から本陳情に賛成する。私 陳情書本文の最後にあ

森戸よう子(日本共産党)

(要旨)

保護者にとって距離がある市外以上減少させてはいけない。② 施設への送迎は負担 ①市内には他に同様 障がい児の預 け先をこれ が 大きい。 れている行動をすべきである。

大設害 をと思 で求めた現場で 施入 る 設所 陳情書

拡新障

鈴木成夫 (みらい)

保全の観点の検証の必要性を痛 の学者の抗議文を拝見し、環境 然環境保全を第一に。市長報告 野川や武蔵野公園、はけの生態 っかり受け止め、陳情で指摘さ 撤回の要因の環境・保全生態学 る。この基本理念に立ち返り自 条例には公害防止も謳われてい 性の認識を示すべき。環境基本 系への影響を調査し、保全重要 による有識者会議などを設置し、 長に要請すること。環境専門家 学者の方の貴重な意見をし

告書の中で「橋梁案により影響 た。 検証結果報告書を採用しないで を避けた。陳情書の声を聞いて、 では、中止を求めることの べきだ。市長報告の撤回の質疑 そのエビデンスは全く語られて った。遺憾である。検証結果報 態度を変更するための手段とな らかにするものになっておらず、 た中止を求めるための根拠を明 ことを指摘し、中止のための検 検証にはかねてから問題がある いない。市長は初心に立ち返る が低減できる」と述べているが、 証に見直すべきだと要求してき 日 実際には市長が公約に掲げ 一本共産党は、市が実施した 将来に禍根を残

この議会報は再生紙を使用しています。※ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。

すことはやめていただきたい

Ŋ

令和7年度 施政方針に対する各会派の見解

自由民主党・信頼の小金井

「はじめに」には、具体的取組の前に市の重要課題等が述べられている。ところが、市立保育園の在り方検討会に関しては一部委員の辞職が伝えられ、新庁舎建設の工事応札は不調に。優先整備路線の検証後の総合的判断の市長報告は撤回と、定例会開催中に市政の混乱状況が見られた。前途多難である。

「環境と都市基盤」では貫井北町の中間処理場が本格稼働、小金井のごみ処理体制が整った。武蔵小金井駅北口再開発は昨年の都市計画決定から7年度は組合設立認可を目指し、無電柱化計画も進む予定。

「地域と経済」では基本構想や地域防災計画で災害に強い安全で安心な都市基盤を目指し、道路は避難、救援、消防活動等に重要な役割を果たすため都市計画道路の整備を推進する事を明記している。都や周辺市と連携し、3・4・11号線を整備すべき。地域経済にも良い影響が考えられる。

「子どもと教育」では出産から親子の関係形成サポートを充実し、市全体の保育の質の向上を図る。 きめ細かな学校教育を進めるとともに、第一小学校 の校舎改修工事に着手する計画で順調な進捗を望む。

「文化と生涯学習」では継続的平和事業の取組を 進め、公民館が地域との連携、他世代が集える地域 の拠点となる事業を始める予定。

「福祉と健康」では高齢者の健康維持、特に健康 寿命の延伸が大事。第9期小金井市介護保険・高齢 者保健福祉総合事業計画に則り、関係団体と連携し て更なるフレイル対策に取り組むことが望ましい。 さらに健康面から分煙環境の整備に努める予定。

「行政運営」については今後の人口減少を見据え 市民サービスの向上のため更なるDXの推進、計画 的な行政執行、市民活動の拠点である集会施設等の 老朽化した設備への早急な対応が必要である。

日本共産党小金井市議団

日本共産党の「市民アンケート」では、市民の生 活が苦しくなっている現状が浮き彫りとなった。こ うした時に国保税を増税し、公民館の有料化を検討 するなど、暮らしに冷たい市政運営を見直すことを 求める。日本共産党は、物価高騰から市民生活を支 援する緊急対策として、電気・ガス・燃料費等への 補助、国保税1万円の軽減、低所得者への家賃補助、 お米券支給を提案した。新型コロナ対策基金廃止に 伴う約5億円の活用など、財源はあり実現を求める。 市庁舎等建設は、施工者からの応募がなく入札中止 となった。計画の変更が必要である。コストダウン と免震構造で統一、南側に広い広場の設置など市民 の声を反映した建設計画に見直すことを求める。市 長の公約に対する姿勢は大変遺憾である。公立保育 園の廃園撤回は、東京地裁判決で「専決処分は違 法・条例は無効」の判決が出たにもかかわらず、原 告の児童だけ入所を認めるという行政としてあるま じき対応である。さらに保護者から新たな訴訟が起 こされ市長の政治姿勢が問われる。廃園対象園の募 集再開を求める。都市計画道路・優先整備路線につ いて、「中止を都に要請」とした公約を撤回する事 態となったことは市民を裏切るもので許されない。 その市長報告は撤回したが、白井市長の公約に対す る責任、市長としての資格が厳しく問われる。

生活者ネットワーク

優先整備路線について、「はけと野川を守り、豊かな暮らしと文化を後世に継承していくために、中止・見直しを都に要望する」ことが白井市長の公約である。「都に要望書を提出する」ことは手段であり目的ではない。市民との約束を果たすことを強く求める。

温室効果ガス排出削減目標の見直しに当たっては、 気候危機を命の問題と捉え、2050年ゼロカーボン 達成のために必要な高い数値目標の設定を求める。

みらいのこがねい

4つの重要課題についての会派意見を述べる。 ①都市計画道路2路線

施政方針では、令和7年3月末に東京都への要望書提出に言及した一方、その内容は示されなかった。その後、公約を一転させ、2月17日の本会議で事実上の整備推進を表明した。しかし、一旦提出した市長報告をわずか2週間で撤回するなど、議会の混乱を招いた市長の責任は重い。

②新庁舎・(仮称) 新福祉会館建設の早期実現

我々は、令和3年11月に本事業が中断する際にも、事業中断は誰のためにもならないと主張してきた。それから約40億円の建設工事費急騰があり、今年2月には工事施工業者の応札がなく入札不調となった。当時、議員の立場で中断を求めた白井市長は、この事実を重く受け止め、入札再公告へ原因分析等を速やかに行い、これ以上まちづくりの停滞を許さない姿勢を貫くべきである。

③保育の質の向上と市立保育園の在り方の検討

市長公約であり、検討のために設置された「在り 方検討委員会」で、民間保育園代表委員が辞任に至ったことは大変遺憾である。待機児解消のため、多 くの民間事業者の協力を求めてきた経過を踏まえ、 公立・民間の枠を超え、市全体の保育の質の向上に つながる議論となるよう最大限努力すべきである。 ④物価高騰対策

国や東京都に準じるだけで特段の独自政策はなく、市民との約束である4大公約はいずれも果たされているとは言い難い。都市計画道路に至っては公約と真逆の判断を行い、市長報告の撤回は前代未聞である。白井市長就任当初から我々が指摘してきた政策提案の熟度の低さと事業構築の在り方の課題が露呈した結果であり、反省と改善を強く求める。

小金井市議会公明党

農業振興に関して、都市農業が「都市にあるべき もの」として定められている一方で毎年多くの農地 が失われている。農地を残すための具体策に触れら れておらず、更に一歩踏み込んだ施策の展開を望む。

名勝小金井(サクラ)が2024年12月に名勝指定100周年を迎えた。「次の100年に向けて小金井市の魅力をより一層高める取組を推進する」とありながら、今後施策を推進する担当課も決まっていないなど、具体的な方策が全く検討されていないことは残念でならない。シティプロモーションにも資する取組として積極的に検討をいただきたい。

芸術文化振興について触れられていなかった。 2011年市民交流センター竣工時に文化協会元会長が「文化は心の福祉」と熱い思いを語られたことを 改めて申し上げる。様々な課題がある中であるから こそ、重要な施策の柱として取り組んで頂きたい。

組織体制の強化について、多くの経験豊富な管理 職が役職定年を迎える。新たな組織体制を含め、ど のような組織運営を図るのか、早期検討を求める。

重要課題として掲げられた「都市計画道路整備の中止を求めること」について、その後、市長報告で述べられた公約を覆す総合的判断は、特に整備中止を求める方々に誤解を招く表現である。市政運営の基本方針を述べる施政方針では正確な表現を求める。

緑・つながる小金井

重要な視点の1番目に気候危機への今後の更なる 対策の検討が入ったことは評価する。気候非常事態 宣言をした本市の取組強化を要望する。

"はけと野川をこわす都市計画道路"優先整備2路線について、2024年度中に東京都に要望書を提出するとしていたが、市長報告の撤回により提出しないことになった。課題解決が目的化している様に見受けられるが、適切に対応していくことをを望む。

子どもの権利を守る会

市は、違法、無効との判決が確定している市立保 育園2園の廃園条例に基づいて、廃園の既成事実化 を進めている。「法律による行政」に背を向け、原 告のお子さんの入園だけを認めて、他は認めないと いうコンプライアンス上ありえない対応を続けてい ることから、さらに多くの保護者から別の訴訟も提 起されている。ただちに廃園条例の運用をやめ、委 員2人もが辞任した公立保育園の在り方検討委員会 も仕切り直すべきである。1月16日に現行案に基づ く建設工事の入札を公告したが、どの建設会社から も相手にされず、2月18日に入札は不調、お流れ に。不調を踏まえ、階数や床面積の縮減などにより コストダウンを図るべく、また、かねてより市民か ら指摘されている利便性や安全性に関する事項を是 正すべく、速やかに設計の見直しを始めるべきであ る。常識では考えられないような市長の行政執行に より、都道2路線をめぐる市政の混乱、迷走が著し い。環境・保全生態分野の専門家の意見を引用して 市長報告を行うに当たり、本人に相談もなく、また 本人の許諾もなく、恣意的に意見の結論部分を隠蔽 するなどは、行政の長としてあるまじき行為である。 発表されたばかりの施政方針に真っ向から反する。



小金井をおもしろくする会

白井市長就任後、市公式LINEアカウントの運用開始、市報リニューアル、中学生や若者の会議、DX推進等、こがおもの推進する政策が実現している。新年度は市立保育園条例の改正を予定しており、見守りたい。市公式ホームページのリニューアルも予定されており、より市民に届く、分かりやすい広報を通じて、市政を「自分ゴト」化する市民が増え、多様な意見を尊重し合うまちづくりを期待する。

参政党小金井

小金井市の従来からの課題点は財政の健全化。そのためには歳入構造の改革が必要であるが、この施政方針にはその視点の取組み方針が全く言及されていない。「全ての行政経営資源の最大限の活用」とあるが、「資源」そのものを大きくするという姿勢が見られない。また、新型コロナワクチンやガバメントクラウドのような市民のためにならない政策は基礎自治体として反対表明をすべきである。

街の仲間たち

持続可能な地域公共交通ネットワークの構築については、市民のニーズ調査を徹底的に行い、地域の特性や世代等を配慮し、真に市民が必要とする交通計画の策定を強く求める。計画策定を目的とするのではなく、市民が生活していく上で必要な地域交通を検討していくべきである。以前から指摘してきた、グリーンスローモビリティを例に、地域が必要と考え地域が育む地域交通の検討も加速させるべき。

